

【基本情報】

2025年5月1日現在

氏名（フリガナ）	畑 久美子（ハタ クミコ）
職名	准教授
学位	2024年 博士（学術）
専門分野	被服デザイン学、デザイン史、服飾史
現在の研究課題	日英デザイン教育史
所属学会	日本家政学会、服飾文化学会、日本デザイン学会、 日本色彩学会
担当科目	生活デザイン概論、衣・住生活論、 ファッション造形実習、テキスタイルデザイン実習Ⅱ、 アパレル素材・管理学、ファッション販売演習、 ユニバーサルデザイン概論、カラーコーディネート演習、 商品開発・企画演習

○研究業績等に関する事項

【著書】

発行年	著書名	単著/共著	発行所名
2012年	生活デザインの体系	共著	株式会社三共出版
2005年	色彩学・意匠学実践集	共著	一般社団法人日本家政学会色彩・意匠学部会

【学術論文等】

発行年	論文名	単著/共著	掲載誌, 巻, 頁
2025年	不要衣類アップサイクル・ワークショップのための教材のデザイン	単著	愛国学園短期大学紀要, 43,
2024年	明治期の染織品デザイン教育と日英交流	単著	共立女子大学大学院 博士後期課程学位論文
2024年	幕末から明治中頃までの学校教育にみられる染織品デザイン教育の萌芽	単著	服飾学研究, 6(1), 1-11
2024年	2色配色の色相差が色彩調和に及ぼす影響—色票を用いた評価—	共著	日本家政学会誌, 75(2), 20-33
2023年	「商品開発・企画演習」における廃棄衣料削減に向けた取り組み	単著	愛国学園短期大学紀要, 41, 1-8
2022年	廃棄衣料削減を目指した産学連携プロジェクト事例—裂織とパッチワークキルト技法を用いた防災	単著	愛国学園短期大学紀要, 40, 1-8

	用品デザイナー		
2021年	家政系食物領域の実験・実習科目におけるオンライン同時双方向型授業と実対面型授業の比較	共著	愛国学園短期大学紀要, 39, 1-13
2016年	現代日本における手芸の流行に関する基礎調査Ⅱ	単著	愛国学園短期大学紀要, 34, 13-20
2015年	現代日本における手芸の流行に関する基礎調査	単著	愛国学園短期大学紀要, 33, 57-67
2011年	19世紀中頃の英国における二種のモスリンの区別に関する検討— <i>The Journal of Design and Manufactures</i> の事例から—	単著	服飾文化学会誌 11(1), 41-51
2011年	クリスチャン・ディオールのデザイン画Ⅱ—1950年の創作背景の一考察—	共著	共立女子大学家政学部紀要, 57, 17-22
2010年	クリスチャン・ディオールのデザイン画—1950年の創作過程を探る—	共著	共立女子大学家政学部紀要, 56, 23-32
2009年	ビーズに関する基礎研究Ⅲ—シアーズ＝ローバック通信販売カタログにみるビーズワークの流行—	単著	共立女子大学家政学部紀要, 55, 21-32
2008年	アートとファッションの関係について～ジャン・コクトーの場合～	共著	共立女子大学家政学部紀要, 54, 55-66
2007年	ビーズに関する基礎研究Ⅱ—ビーズ・バッグを中心に—	共著	共立女子大学家政学部紀要, 53, 65-77
2006年	ビーズに関する基礎研究Ⅰ—共立女子学園所蔵ビーズワークを中心に—	共著	共立女子大学家政学部紀要, 52, 57-65
2005年	19世紀中頃の英国のテキスタイルⅢ—“ <i>The Journal of Design and Manufactures</i> ”にみる色彩デザイナー—	共著	共立女子大学家政学部紀要, 51, 13-21
2004年	19世紀中頃の英国のテキスタイルⅡ—“ <i>The Journal of Design and Manufactures</i> ”にみるMuslinとMousseline de laine—	共著	共立女子大学家政学部紀要, 50, 13-21
2003年	19世紀中頃の英国のテキスタイルⅠ	共著	共立女子大学家政学部紀要, 49, 113-122
2002年	“ <i>Journal of Design and Manufactures</i> ”にみる英国のデザイン	共著	共立女子大学家政学部紀要, 48, 25-42

【口頭発表】

発行年月	論 文 名	学会名（開催地）
2024年 5月	衣服のリユース促進に関する研究（第1報）服の交換会の取り組みについて	日本家政学会第76回大会（愛知）
2020年 5月	アパレル分野における色彩調和の検討(4)ーアイテムによる色彩調和の差異ー	日本家政学会第72回大会（オンライン）
2019年 5月	アパレル分野における色彩調和の検討(3)ートップスとボトムスのカラーコーディネートー	日本家政学会第71回大会（徳島）
2019年 5月	アパレル分野における色彩調和の検討(2)ー色票による色相の調和ー	日本家政学会第71回大会（徳島）
2019年 5月	ファッション用語と色彩の関連性について	日本家政学会第71回大会（徳島）
2018年 5月	アパレル分野における色彩調和の検討（1）ー色相の調和範囲ー	日本家政学会第70回大会（東京）
2017年 5月	これからの働き方を考える 第二報 ～関東支部若手の会活動報告（平成27・28年度）～	日本家政学会第69回大会（奈良）
2016年 5月	ユニバーサルデザインのための反対語対にみる色彩イメージの検討	日本家政学会第68回大会（愛知）
2014年 5月	ユニバーサルデザインのための色の象徴性の検討(3)ー色彩嗜好との関係ー	日本家政学会第66回大会（福岡）
2013年 5月	ユニバーサルデザインのための色の象徴性の検討(2)ー一般男女の生活行動における言語と色の象徴性ー	日本家政学会第65回大会（東京）
2011年 5月	クリスチャン・ディオールの創作過程に関するー考察ー1950のデザイン画を通してー	日本家政学会第63回大会（千葉）
2009年 8月	ユニバーサルデザインに関する研究(6)	日本家政学会第61回大会（神戸）
2009年 8月	シアーズ＝ローバックの通信販売カタログにみるビーズワークの流行	日本家政学会第61回大会（神戸）
2008年 5月	ユニバーサルデザインに関する研究(3)	日本家政学会第60回大会（東京）
2007年 5月	ユニバーサルデザインに関する研究(1)	日本家政学会第59回大会（岐阜）
2006年 5月	近世ヨーロッパにおけるビーズワークー共立女子大学コレクションを中心にー	日本家政学会第58回大会（秋田）

2005年 5月	19世紀中頃の英国のデザインVI—“ <i>The Journal of Design and Manufactures</i> ”にみる色彩デザイン	日本家政学会第57回大会（福岡）
2005年 5月	カッティングを用いたウェディング・ドレス	服飾文化学会第6回総会・大会（東京）
2005年 5月	ジャポニスムの中のシノワズリー—19世紀後半ヨーロッパを中心に—	服飾文化学会第6回総会・大会（東京）
2004年 8月	19世紀中頃の英国のデザインV—“ <i>The Journal of Design and Manufactures</i> ”にみるファブリック産業—	日本家政学会第56回大会（京都）
2004年 5月	明治・大正期創刊の少女雑誌—少女の友を中心に—	服飾文化学会第5回総会・大会（東京）
2004年 5月	韓国の婚礼服の過去と現在	服飾文化学会第5回総会・大会（東京）
2003年 5月	雑誌『少女の友』における家庭生活関連の記事について	日本家政学会第55回大会（東京）
2003年 5月	19世紀中頃の英国のデザインIV—“ <i>Journal of Design and Manufactures</i> ”のテキスタイル	日本家政学会第55回大会（東京）
2002年 6月	韓国のポジャギとキルトの比較分析—チョカッポを中心に—	日本家政学会第54回大会（東京）
2002年 6月	クリストファー・ドレッサーのデザインI	日本家政学会第54回大会（東京）
2002年 6月	19世紀中頃の英国のデザインIII—“ <i>Journal of Design and Manufactures</i> ”のテキスタイル—	日本家政学会第54回大会（東京）
2001年 6月	19世紀中頃の英国のデザインII—“ <i>Journal of Design and Manufactures</i> ”と <i>The Crystal Palace Exhibition Illustrated Catalogue (1851)</i> を事例として—	日本家政学会第53回大会（倉敷）
2001年 3月	19世紀中頃の英国のデザイン—“ <i>Journal of Design and Manufactures</i> ”と1851年ロンドン万国博覧会のカタログを事例として—	服飾文化学会論文発表会（東京）
2000年 6月	19世紀中頃の英国のデザインI	日本家政学会第52回大会（東京）

【講演等】

講演日	タイトル	講演会名等（開催地）
2024年3	明治期の染織品デザイン教育と日英交流	日本デザイン学会 ファ

月		ファッション・デザイン部会 令和 5 年度研究例会（東京）
2018 年 2 月	西欧の近代デザインとジャポニスム	日本家政学会 色彩・意匠学部会平成 29 年度春季公開講演会（東京）
2009 年 9 月	19 世紀中頃の英国における織物デザイン― “The Journal of Design and Manufactures” を事例に―	日本デザイン学会 ファッション・デザイン部会平成 21 年度研究例会（横浜）
2006 年 5 月	株式会社カネボウ IKSM 研究所所蔵 オールド・テキスタイル・コレクション収蔵品評価調査	株式会社カネボウ IKSM 研究所（東京）
2006 年 3 月	ヴェネツィアン・ビーズとコスチューム・ジュエリー展，展示企画協力および解説	福岡市博物館（福岡）
2006 年 3 月	共立女子大学創立 120 周年記念 アメリカン・アンティーク・キルト展―キルトにみる東西染織文化の比較―，展示企画協力	三越日本橋本店（東京）
2005 年 11 月	魅惑の 1000 年ヴェネツィアン・ビーズ展，展示企画協力	三越日本橋本店（東京）
2003 年 1 月	東京国際キルトフェスティバル―布と針と糸の祭典 2003―，展示企画協力	東京ドーム（東京）

【学外からの研究費等資金導入状況】

年度	研究テーマ	財源先

【社会における活動】（学会役員・公的機関の審議委員等）

期 間	機 関 名	委 員 名
2025 年～現在	日本家政学会 色彩・意匠学部会	部会長
2020 年～現在	服飾文化学会	理事
2020 年～2025 年	日本家政学会 色彩・意匠学部会	副部会長

2018年～2023年	日本デザイン学会 ファッション・デザイン部会	幹事
2016年～2018年	日本家政学会 色彩・意匠学部会	副部長
2015年～2016年	日本家政学会 関東支部若手の会	副代表
2014年～2016年	日本家政学会 関東支部若手の会	幹事
2002年～2010年	服飾文化学会	事務局
2001年～2005年	日本家政学会 色彩・意匠学部会	事務局
2001年～現在	日本家政学会 色彩・意匠学部会	常任委員

【教育・職務に関する履歴】

期 間	職 名
2001年4月～2006年3月	共立女子大学家政学部 教育助手
2006年4月～2007年3月	専門学校エスモード・ジャパン 非常勤講師
2006年9月	山野美容芸術短期大学 集中講義講師
2007年4月～現在	共立女子大学家政学部 非常勤講師
2011年4月～2013年3月	愛国学園短期大学 非常勤講師
2013年4月～2018年3月	愛国学園短期大学 専任講師
2018年4月～現在	愛国学園短期大学 准教授

【受賞・表彰に関する履歴】

年月	受賞・表彰